



みどりの中に光る
絹のまち川俣

毎月1日発行

川俣町役場

福島県伊達郡川俣町字五百田 30

Tel (024)566-2111 (代)

<https://www.town.kawamata.lg.jp/>

E-mail/soumu@town.kawamata.lg.jp

町長直通 Fax 566-5700



広報

かわまた

2020年
(令和2年)

No.755

12月

CONTENTS - 主な内容 -

今、想いが未来を紡ぐ……………	2 - 13
祝！快挙達成……………	14 - 15
地元密着通信……………	16 - 17
スマイル／ワクワク……………	18 - 19
まちのわだい……………	20 - 21
川俣町防災訓練……………	22 - 23
各課からのお知らせ……………	24 - 31
わたしの夢……………	32

今年もサンタさん 来てくれるといいね

もうすぐクリスマス。渡辺莉那ちゃん^{りな}と奈乃佳ちゃん^{なの}（山木屋）の仲良し姉妹は少し早めにクリスマスツリーの飾りつけをしました。「サンタさん来てくれるかな」と話す奈乃佳ちゃんに「良い子にしたらサンタさんは来てくれるよ」そう教える莉那ちゃん。優しい莉那ちゃんのところにもきっとサンタさんは来てくれるよ。



私たちには、紡いできた歴史がある。
先人たちより受け継がれてきた誇りがある。
では今を生きる私たちが未来に残せるものは――

町の未来を考えたとき

私たちが次の世代へ残せるものは何でしょう？

「町には何もないからね」

「後継者がいないからな

この仕事も俺の代で終わりかな」

「昔はあんなに盛り上がっていたのにね」

そんな言葉を耳にします

一方で

「川俣町を元気にしたい」

「川俣町の魅力を

たくさんの人に知ってもらいたい」

「川俣町で暮らしていきたい」

そんな思いが少しずつ繋がりはじめています

町の未来は今を生きる私たちが考え

そしてこれからを生きる次の世代へ

繋いでいかなければなりません

今こそ町の未来について考えてみませんか？

【特集】 今、思いが 未来を紡ぐ。



鳴原風呂桶店の桶の愛用者
武藤 潔 さん(羽田)

鳴原さんの人柄が分かる
そんな桶が大好きで――

数年前、家の裏にある小高い山に友人や親戚とゆっくり過ごすことができる憩いの場を作りたいと考え、そこに露天風呂を作ることになり鳴原さんに木製浴槽の作成を依頼をしました。檜で作った浴槽は香りも良く温かみがあって身も心も癒してくれます。

もともと鳴原さんには、風呂桶や飯櫃を頼んでいましたが、釘や接着剤などを一切使わない鳴原さんの技術の高さやあたたかさは他にはないものだと言われ、木製浴槽を使って改めて実感しました。



木製浴槽と湯桶が鳴原風呂桶店のもの



魅力を作る

全国でも現存する数の少ない桶屋。その桶屋の1つが川俣町にあります。「最期まで桶を作る」そう言って桶作りを続ける鳴原風呂桶店の鳴原廣さん（鉄炮町）にお話を聞きました。

老若男女に愛される桶

小学生の頃、桶屋だった父親の手伝いで桶を作り始めた鳴原さん。平成9年に父親が他界してから23年、今年で56年のキャリアになるといいます。鳴原さんが作る桶は風呂で使われている湯桶やお墓で目にする花桶、旅館などで使われる木製浴槽など種類は様々です。

作られる桶はほとんどが手作業で、1個の木桶を作るのに最低3日、木製浴槽などの大きなものに関しては、半年ほどかかるという

ます。現在、桶の注文は全国各地から届いており、1人で桶を作り続けています。

時代の流れとともに

昔は町内にも10軒近くあったという桶屋も今では鳴原風呂桶店の1軒のみ。「バブルの頃は需要があつて休み暇もなく桶を作っていたけど、今はだいぶ少なくなった。今では価格や保存性、手軽さなどの理由からプラスチック製の桶に変わるものが増えて、手づくりの桶は採算が取れないこともあるからね」そう鳴原さんは話します。

それでも桶を作る

また鳴原さんは「今は太鼓や樽の修理など桶を作る以外の仕事もしないとやっていけないんだ」と厳しい現実と向き合っていました。

桶作りが楽しいよ。何より俺が桶作りを辞めたら困る人がいるからね。『鳴原風呂桶店』の桶を必要とする人がいる限り、俺は桶を作り続けるよ」と笑顔で話してくれました。

Interview



飯坂小学校 4年

佐藤 丈士 さん（飯坂）



飯坂小学校 4年

佐藤 麻結 さん（飯坂）

仙臺屋には古関裕而さんの弾いたオルガンがあったり、昔はたくさんの外国人が川俣町に来ていたという話を聞きとても驚きました。また、鳴原風呂桶店さんのような珍しい仕事をしている人もいて、町には魅力的な人や建物がたくさんあるので皆さんに知ってもらいたいと思います。

実際に町中を歩いてみると古関裕而さんが住んでいた旧ちりめん屋や数十種類の飴がある竹屋、旧高橋家のような江戸時代からある建物が残っていたりと、初めて知る人やモノがたくさんあって驚きました。これからもっと川俣町について知って川俣町が元気になるように頑張りたいです。

レットを作成し、校内外に向けて町の魅力を発信すること。子どもたちは早速、オンライン取材や文通、町中探索などを通して町について調べ始めます。取材した人は計15名、絹産業を主に取り上げてきた例年と違い、幅広い試みだと鈴木先生は言います。それでも鈴木

先生は「こんな時だからこそたくさんの人と関わり、その経験を大切にしてほしいんです。町を知るためには、人についても知らないといけない。「もの」だけじゃなくどんな思いでこの町の「ひと」「こと」があるのか、子どもたちには知ってほしい」と優しく語ります。

そんな声に応えるため、総合的な学習の時間において授業を始めたのは、飯坂小学校の鈴木俊樹先生。鈴木先生は「子どもたちが自分たちの住む町のよさを見つけ、

きっかけは一枚の写真。そこには町中がたくさんの人で溢れている昭和初期の川俣町の様子が写し出されていました。その写真をみた子どもたちからは「昔はすごい盛り上がりがあったんだね」「お祭りのときみたいに人がいる」そんな声とともに「今の川俣町もこの写真の頃のように元気にしたいね」と言った声も聞こえてきたそうです。

動き出す気持ち

「川俣町をもっと盛り上げたい」子どもたちのそんな一声から始まった『川俣町を元気にしよう計画』。飯坂小学校の3・4年生が川俣町を盛り上げるために一番最初に始めたのは、「川俣町を知ること」でした。

住む町を知る



飯坂小学校 3・4年生担任

鈴木 俊樹 先生

川俣町を知る
子どもたちが町を元気にするために考えたのは、壁新聞やリーフ

考え、そして伝える活動をする中で、川俣町のよさや町づくりに関わる人たちの思いや願いに気付くとともに、自分たちの住む町のためにできることは何か、町のために進んで行動してもらいたいと思った」と話します。



①高橋家住宅で昭和初期の川俣町の様子を聞いた②町で取材した情報を整理する様子③齋栄織物株式会社へ zoom を使って取材をした④竹屋菓子店への聞き取り取材⑤仙臺屋呉服店にある古関裕而氏が弾いたオルガンを見せてもらった



＜きっかけとなった昭和初期の川俣町（現在の瓦町）の写真。子どもたちが町中でラジオ体操を行っている様子が写っている。

Let's study!

川俣町の豊かさについて考える

地域のスタディ「川俣町での暮らし」を企画した3名のメンバー。それぞれが違う町で暮らす3人の目には、川俣町はどのように映ったのでしょうか？川俣町を知り、そして展示をした皆さんに川俣町の豊かさについて聞きました。

東京、福島、川俣、3つの視点から捉える川俣町の豊かさとは――



建築家
大和田栄一郎さん（東京都）

地域のスタディを企画する2年程前から川俣町には何度か訪れていました。私がお会いした川俣町に関係する方々からは、土地と人間との非常に強い結び付きを感じました。昔からの土着的、人情的な慣習や文化が今でも残っていて、そうした人と人、人と場所とのつながりの強さこそが、この地域の豊かさの一つではないかと思います。地方から人がどんどん減っていく昨今の状況の中で、『土地に根差す』という考え方や生き方は、とても困難な事なのかもしれません。しかし、川俣町に積み重ねられた文化や歴史を学び、この場所で豊かに生きてきた先人達の様々な記録や証言から、これから、この場所で、豊かに生きていく方法を探っていきたいと思いました。

私が思う川俣町の豊かさは技術や歴史、芸術などそれを継承する人や建物などが身近にあって気軽に触れ合えることだと思います。川俣町のことを調べるなかでたくさんの人と触れ合う機会がありました。初めて挨拶に行く私に対しても優しく接してくれ、快く取材を引き受けてくれました。また、個性を持って、自分なりの試行錯誤や創意工夫を重ねながら生活、活動していくパワフルさ。これも今回「川俣町での暮らし」を企画・展示していく中でそんな所に川俣の豊かさを改めて実感しましたし、私自身もパワーをもらいました。これまで以上に川俣という場所とその暮らしに興味が湧いています。

川俣考現学会
遠藤典子さん（小綱木）



豊かさは、日々に馴染んでいて、住んでると当たり前になっていること・ものなんじゃないかと思います。決して頑張ったり見栄を張るものでなく、無理なく根付いているものとか――もしかしたら、絵描きの木網唯さんは川俣での自分の暮らしの中に豊かさを見つけていたのかもしれない。そう思うと、豊かさを見つけようとする心そのものが、豊かさなのかもしれないです。人にとっての豊かさの価値観はさまざまですが、川俣町で暮らす人たちと関わるうちに、私も自分の住む環境の中に豊かさを見つけようとする気持ちを持ち続けていきたいと思いました。

グラフィックデザイナー
高野侑美さん（福島市）



① 嶋原さんによる桶に使うタガを作るワークショップが開催された ② 壁一面に木網唯氏の描いた似顔絵が展示された ③ 桶に使うタガを使った飾り付けがされた ④ 木網唯氏が描いた川俣町の街並みの絵が展示された

豊かさを広げる

自分が住む町の新たなイメージや可能性を探る「地域のスタディ」。自分が住む町の「豊かさ」について考えたとき、町の新しい魅力に改めて気付くことが出来ます。

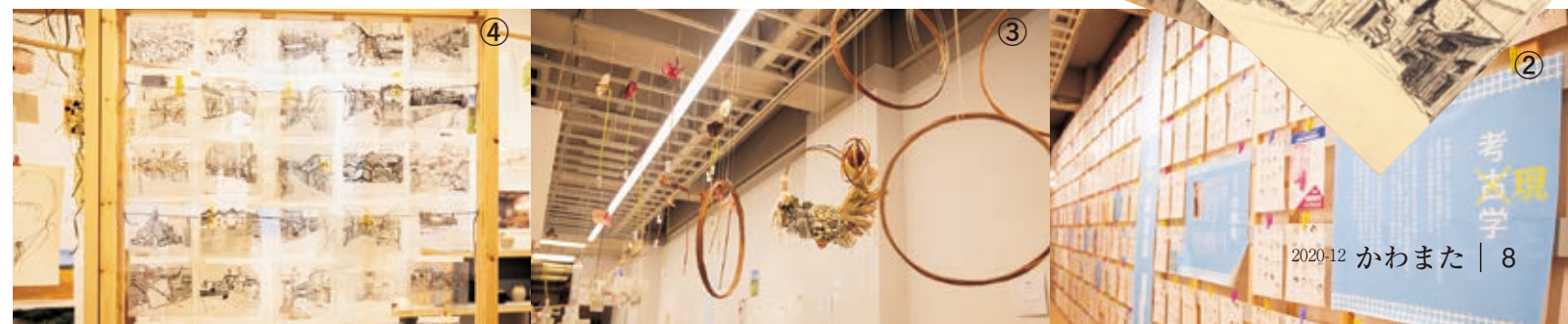
豊かさは地域に

地域に眠る豊かさについて学ぶことを目的として開催された「地域のスタディ」。その一回目となる企画「川俣町での暮らし」が暮らしの良品いげた（福島市）で開催されました。この展示では、川俣町で暮らした絵描きの木網唯（本名：橋内英勝）氏の絵を主軸に、川俣町で暮らすことの豊かさや川俣町にある豊かさについて、スタディ（学ぶ・研究）することを目的に開催。川俣町の新たなイメージ、この町で暮らしていくことの可能性や魅力を3か月間発信しました。この展示を企画したのは木網唯さんの姪孫にあたる遠藤典子さん。遠藤さんは「偶然伯父の家を訪れ

豊かさは人に

今回開催された企画展には、川俣町の多数の企業が協賛し、印刷・製本や資材提供がされました。遠藤さんは「本当の豊かさって人にあると思うんです。今回この展示ができたのも町の人たちの協力があつてこそ。人の豊かさを学んで、感じて川俣町がどんどん豊かに、魅力的になっていったらいいなと思います」と笑顔で話しました。

たとき、1万枚近く描かれた街並みや人物の絵を見つけたんです。毎日描いていたという絵はまさしくこの町の暮らしを表現したものであり、その数はこの町の魅力にもなるんじゃないかと思いました」と企画のきっかけを話します。



この町で暮らす

あなたの周りにも輝く「川俣人」がいるかもしれません。職種はバラバラ。でも共通点が1つだけありました。それは町を想う気持ちです。町内で働く皆さんにお話を聞きました。

受け継いだ伝統を 次の世代へ



有限会社 紺野機業場
紺野 峰夫^{みねお}さん

5年前、97年続く機織会社の5代目の代表になり今年で102年目を迎えました。「文化（＝生活）に繋がるものづくり」をコンセプトに一般的な絹織物のほか、町内では唯一、掛軸などの伝統工芸品や提灯、若年層向けにイヤリングやピアスなどのアクセサリも作っています。

私たちがつくる製品の中には、町内で機織業を辞めていった方たちの技術、そして思いを受け継いで作っているものもあります。この受け継いだ技術と思いをこれからの世代へ繋ぐ架け橋になれるように、この町で機織を続けたいと思います。



「希望」の花を みんなに届けたい



あぶくまカット
フラワーグループ
菅野 愛^{あい}さん

もともと東京に住んでいましたが、夫婦で話し合い、自然に囲まれた場所で子育てがしたいという思いと夫の実家の農業を継ぎたいという気持ちから2010年に川俣町でトルコギキョウの栽培を始めました。昼夜の寒暖差が大きい山木屋で栽培するトルコギキョウは発色が良く、結婚式や贈り物にもぴったりです。「つらい」「汚い」といった農業のイメージを変えられるように、そして、トルコギキョウの花言葉である「希望」を川俣町の皆さんにも届けられるように、この町でトルコギキョウを育てていきたいと思っています。



変わりゆく時代の中で 変わらない味を作る



清川製菓製パン店
齋藤 利雄^{としお}さん

一度は川俣町を離れましたが「この店をなくしてはいけない」という思いから3代目として父の跡を継ぎました。時代とともに町内の商店街も変化してきましたが、そのような中でも「変わらない味を作り続け、食べてもらうこと」によって、川俣に住んでいる人だけではなく、川俣町に住んでいた人も川俣町のことを思い出すようなきっかけになればと思います。県外など遠くからパンを買い求めに来てくれる方や、毎週のように来てくれる常連のお客様の喜ぶ笑顔のためにもこれからも変わらないパンを作り続けていきます。



日本の空にいつまでも 菊花型花火を



有限会社 菅野煙火店
菅野 俊宏^{としひろ}さん

明治中期に創業した菅野煙火店は、これまで「全国花火競技大会大曲の花火」や「伊勢神宮奉納全国花火」、「やつしろ全国花火競技大会」など全国の花火大会で花火を上げてきました。

そのような中、今年はコロナ禍で決して必需品ではない花火の在り方について考えさせられる年となりました。しかし、「全国一斉花火プロジェクト」を通して、多くの方が花火を楽しみにしてくれていることを実感し、来年こそ川俣夏の風物詩「からりこフェスタ」で皆さんが感動する花火を打ち上げられるように準備をしていきます。



織物の良さを技術を 伝えていきたい



からりこ館
曾我 恵子^{けいこ}さん

嫁ぎ先で機織業をやっていたため、それまで培った知識や技術を役に立てることはできないかと考え、20年前にからりこ館で働くことを決意しました。

からりこ館では、絹織物の歴史や伝統技術の紹介に加え、機織りや染色に関する研修や体験学習を行っています。特に体験学習には町内外から多くの人が訪れ実際に手織りを行います。

多種多様な「もの」で溢れている今だからこそ手づくりしたものの良さを、自分で機織をすることの面白さを、皆さんに知っていただけるようにこれからも活動したいと思います。



想いが紡ぐ

受け継がれてきた伝統
代々伝わる技術
町を知りたいという気持ち
町を盛り上げたいという想い
それらは1本の糸であり
その糸が寄り添い、掛け合い
私たちの住む町となります。
どんなに短くても
どんなに細くても
きっと想いは紡がれます。
皆さんの想いが
未来を紡いでいくのです。

今、想いが未来を紡ぐ・完

曾我恵子さん（秋山）と孫の来夢ちゃん。もともと機屋をやっていた曾我さん宅では休日に手織り機で織物をしているそう。



High School Japan Cup2020
女子サーブル第2位

菅野 鈴さん

楽しむ気持ちを忘れずに

悲願の表彰台へ

Q フェンシングを始めたきっかけは？

兄姉がやっていたこともあって興味があり、高校では自然とフェンシングを始めました。

Q 大会を終えた

感想を教えてください

私が初めて全国大会に出たのは1年生の頃で、団体戦の補欠として参加。2年生ではベスト16位と表彰台には届かず、思うような結果が出せずに悔しかったの覚えています。そのため今年こそは結果を出したいという思いで参加しました。今回の大会は高校生活最後の大会ということもあって、負けたら終わってしまう予選リーグは不安と緊張で張り裂けそうでした。

しかし、予選リーグ突破後、トーナメント戦に入り準決勝、決勝戦になる頃にはフェンシングを始めた頃の、フェンシングが楽しいという気持ちを思い出しました。そして「ここまで来たからには楽しむ気持ちを忘れずに試合しよう」と思い試合に臨みました。決勝で



決勝戦に臨む前の菅野さん

祝 快挙達成！

フェンシング競技全国高校総体（インターハイ）の代替大会「High School Japan Cup2020」が9月25日から27日までの3日間、箱根町の星槎レイクアリーナ箱根で開催され、川俣高校フェンシング部が出場し表彰台に立ちました。

Q フェンシングを始めたきっかけは？

小学生まで剣道を習っていましたが、中学校に剣道部がなく剣道と同じように剣を使うフェンシング部に入ったのがフェンシングを始めたきっかけです。同じ剣を使うスポーツなのに駆け引きの仕方や試合の運び方など全く違うスポーツで驚きました。

Q 大会を終えた

感想を教えてください

今回の大会は半年近く試合がない状況で挑む大会だったので、イメージ通り動けるか当日はとても不安でした。また、今大会では、予選全勝という目標を持って集中して試合に臨みました。結果は3位。欲を言えばもう一勝して決勝に進みたかったですが、目標であったベスト4を達成できて良かったです。今大会は通過点であり、これからフェンシングを続けていくうえで課題や自分の強みを知ることができました。

Q 今後の目標は何ですか？

以前、海外で試合をした時に、海外の選手はリーチも長く、力強い攻めのフェンシングをしていました。実際試合では、その攻めのフェンシングに圧倒され自分のフェンシングをすることができませんでした。そのため進学後は、世界で通用するフェンシングを身に付け、国内外で活躍できるようになりたいです。

また、今大会で結果を残せたのはここまで支えてくれた両親や先生、部員のおかげです。これからはその人たちに恩返しができるように頑張りたいと思います。



準決勝で戦う平山さん

関わった全ての人に感謝

そして恩返しをしたい

High School Japan Cup2020
男子サーブル第3位

平山 裕汰さん



通信 通 着 密 元 地

各地区通信員のみなさんから届いた地元のできごとを紹介します！

あなたの地区ではどんなできごとがあったでしょう。ぜひチェックしてみてください！



Jimoto mitchaku
tsushin

山木屋ゴルフ愛好会



山木屋地区自治会
菅野勝久通信員

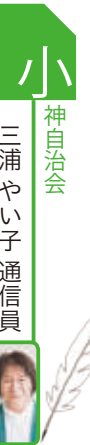
今回は山木屋地区で10数年前から活動している「山木屋グラウンドゴルフ愛好会」を紹介します。この会では、男女約27名の70歳から最高年齢91歳までの人たちが毎週2回山木屋中学校跡地で練習をしています。東日本大震災の避難中も福沢地区の羽山の森美術館のグラウンドを借り、練習を行っていました。今年の活動計画は、中間記録会、年度終了会を予定しています。会員の中には、福島市や三春町からきている方も数名います。「川俣町グラウンドゴルフ交流会」にも参加して健康増進・体力増強にも役立っていると思います。



今後の皆さんの活躍に期待したいですね。



エコバッグ、完成です



神自治会
三浦やい子通信員

10月2日、小神公民館に6名の会員が集い「エコバッグ作り」が行われました。この「エコバッグ作り」は毎月1回、ボケ防止のために始められたそうです。これまでも、クラフトやコースターなど身近なものもたくさん手掛けてきました。エコバッグが、最近の買い物に必需品になっているのは私だけではないと思います。レジ袋が有料化されたことによって、街中でもエコバッグを持参されている方をよく見かけるようになりました。この機会にぜひ、皆さんも自分でエコバッグを作ってみてはいかがでしょうか。



皆さんとても上手にできましたね。



南小沿い草刈り清掃



保南自治会
木瀬君通信員

10月4日に老人クラブ社会奉仕活動の一環として、南小学校の花壇とグラウンドのフェンスの道路側の草刈りを行いました。

かなり背丈も伸び隙間なくびっちり生えていたので「大丈夫かな」と思いましたが、たくさんの方々が朝早くにもかかわらず参加してくださり、1時間ほどの作業で見違えるように綺麗な花壇になりました。

作業の後、きれいになった場所を見て、とても清々しい気持ちになりました。皆さんご協力ありがとうございました。さわやかな気分で帰ることができました。



朝早くからお疲れさまでした。



福沢自治会

菅野奈美子通信員



みんなで楽しく清掃！

10月18日午前8時30分より、西方コミュニティ消防センターで清掃が行われる予定でしたが8時20分には皆さん清掃を始めていました。以前は、開始時間に終了していることもあったくらい皆さん、楽しみにしているようです。室内では掃除機をかける方や掃き掃除をする方、外では掃き掃除をする方や軽トラックの荷台を利用して百日紅の剪定をする方など、沢山の方面で和気あいあいと作業が行われました。先輩たちが「はやく掃除して、みんなの顔見のが楽しみなんだぞい」と言っていました。その通りですね、お疲れさまでした。



荷台を利用した剪定、名案でしたね！

仁井町自治会

菅野喜好通信員



館ノ山整備活動とサロン

今年3回目となる館ノ山整備活動を10月25日に行いました。今回は下草刈りとルートを分かりやすくするために、トラロープを張りました。今後は看板なども設置し整備する予定です。

そして、同日に仁井町会館でいきいきサロンが行われました。会員の皆さんは、折り紙でコスモスの花を作り、川俣光風園に贈呈しました。光風園では、ほかの団体からの作品とあわせ模造紙に貼り、1つの作品にするそうです。花作りのあとは、大津ざる菊園を散策し昼食の弁当を美味しくいただき、親睦を深めました。



折り紙で約200個のコスモスの花を作りました。ご苦労様でした。



福田自治会

三浦栄梨佳通信員



羽田春日神社祭礼と子供神輿

10月29日、羽田春日神社の祭礼が行われ、約50名が参加しました。今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小した祭典を行いました。

昨年新しくなった子供神輿をはっぴとハチマキ姿にマスクをつけた福田の子供たちが、元気に担いでまわりました。その様子を見ていたこちらまで元気をもらいました。

今年は開催できるか不安でしたが無事開催することができて良かったです。無病息災や子供たちの健やかな成長を願うにふさわしい最高の爽やかな秋晴れの中での開催となりました。



元気いっぱいな子供たちの姿を見てこちらまで元気をもらいました！



小島自治会

落合幸男通信員



いつまでも笑顔いっぱい

小島地区敬老会が10月5日に開催されました。新型コロナウイルス感染症対策としておじまふるさと交流館を広々と使って行われました。

佐藤町長、鈴木自治会長からごあいさつをいただき、来賓の紹介後、式典がはじまりました。今年、小島地区の敬老者は153名で最高年齢は99歳の女性でした。そのうち、傘寿を迎えられた12名の方々に佐藤町長より記念品の座布団が贈られました。また、敬老会者全員に各行政区長より記念品とおりが配られました。

今年も敬老会を無事開催することができ安心しました。



12名の傘寿を迎えた皆さん、おめでとうございます！



Smile of This Month

今月のスマイル

大好きな我が子の笑顔を、広報かわまたに掲載しませんか？
掲載を希望される方は、総務課へ電話（内線 1105）、またはメール（soumu@town.kawamata.lg.jp）でお問い合わせください。



みお 紺野 瑞桜 ちゃん（山木屋・1歳）



しんと 遠藤 心斗 くん（鶴沢・1歳）

笑ったり飛び跳ねたりしながらお友達と一生懸命遊んでいる姿や、お歌をうたいながら踊っている姿を見て、嬉しく微笑ましく思います。最近は、全ての動物を「ワンワン!」と呼んでいますね（笑）これからも楽しいことを沢山見つけて、元気いっぱい大きくなってね…パパ・ママより♡

毎日元気で活発な心斗。人見知りすると険しい顔になり固まってしまう心斗。普段は「パプリカ」を聴いてニコニコしながらリズムにのって踊って楽しそうにしています♪好き嫌いもなく風邪を1度も引いたことがないです!! 日に日に興味があるものが増えていき、これからの成長していく姿も楽しみにしています…パパ・ママより♡

川高 NEWS

ふるさとで
夢をもって
川高ライフ

川高高校のわだいを
定期的に掲載します!

11月6日、川高高校でかえで祭が行われ、今年は全学年混合のスポーツ大会が開催されました。フットサル、バスケ、バレー、バドミントン、リレーの5種目が行われ、生徒たちは学年の垣根を超え団結力を高めました。

KAWAKO SPORTS FES

Make you happy!

高校最後のスポーツ大会でしたが、普段関わることの少ない1、2年生と一緒にチームを組み、少人数でも楽しめるスポーツ大会にできたと思います。みんなで作り上げたスポーツ大会、みんなの楽しそうな笑顔が見れて良かったです。

普通科3年 菅野 大樹さん

川高高校ホームページ : <https://kawamata-h.fcs.ed.jp>



しろいしろいころわん

間所 ひさこ／著

ころころの子犬ころわんは、朝起きてびっくり。あたり一面が真っ白に！昨夜からの雪が積もったのです。ころわんが雪の上を転がっていると、お友達のころわんがやってきました。2匹は、真っ白になって雪の中へ行き…。

チーム・オベリベリ

乃南 アサ／著

約140年前、その女性、北海道十勝の原野へ渡った。和人たちによって「帯広」とされた新天地。彼女は、その地をいかに生き抜こうとしたのか。開拓に身を投じた実在の若者たちを基にした、長篇リアル小説。

いちばんおいしい野菜の食べ方

飛田 和緒／著

料理家・飛田和緒さんがたどりついた、本当においしく、ずっと作り続けたい野菜レシピ集。忙しい毎日の中でも「これなら作ってみたい」と思える、シンプルで簡単なレシピばかりです。

今月のオススメ本を紹介します。

Books



中央公民館 2 階の図書室から
オススメの本をご紹介します。

中央公民館図書室（Tel 565-2434 内線 2121）

Police

川俣分庁舎だより



運転免許自主返納合同説明会

高齢者で運転に不安を感じており自主返納を検討している方や、そのご家族に対して手続きの方法や特典等に関する説明を町と警察署が合同で開催します。なお、感染症対策のため予約制となります。事前に電話での申し込みをお願いいたします。

◆日時 12月14日(月) 午後2時～3時まで

◆場所 役場3階「大会議室」

◆予約受付 総務課消防交通係

★川俣町総務課文書広報係 Tel 566-2111（内線 1106）★

マーセル先生の Waku Waku DIARY Vol.41

イギリスに住んでいた頃、僕はよくお父さんや友達と一緒にサッカー観戦に行っていました。僕はマンチェスターに住んでいたの、よくマンチェスターシティというチームの試合を見に行きました。日本に来てからバスケットボールや陸上など、色々なスポーツを観戦しに行ったことがあるけど、そういえばサッカーは、僕のお気に入りのスポーツなのに一度も日本で観戦したことがなかったことに気づき、早速見に行くことにしました。福島県周辺にはいくつかのチームがありますが、行こうと思った日は、それらのチームにとって全部アウェイの試合でした。できればホーム戦を見たかったので、調べてみると近くだと山形で行われるとのことだったので、山形まで行き、モンテディオ山形というチームの試合を観戦することにしました。試合会場に着いたとき、雨が降っていたので、応援する人たちの多くは、チームのレインコートを着ていました。僕は、ジャケットも持っていたので心配になりましたが、幸いにも10分程度で雨が止んだので、ずぶ濡れにならずに観戦を



楽しむことができました。

実際に日本でサッカー観戦をしていて、イギリスと日本では、サッカー観戦の雰囲気が違うことに驚きました。イギリスでサッカー観戦と言ったら、フリーガン（サッカーの試合に乗じて競技場の内外で相手チームのファンとケンカしたり、物を壊したりすること）や相手チームのファンと争い、罵声が飛び交うことがあります。昔、イギリスの小さな地元のチームを観戦しに行ったときも、街中でファンがケンカしていて、警官がその争いを止めるのをよく見かけました。ここ最近は良くなり、殴り合うようなケンカをすることは少なく、ほとんどは罵声だけです。日本ではそういうことが起きることなく、モンテディオ山形の試合の雰囲気もとてもよかったです。モンテディオ山形が4-0で勝ったので皆さんは嬉しそうでした。とても楽しかったです！



★ダイアリーはマーセル先生が日本語で書きました★

世界中へありがとう 絹とともに宇宙へ

東北復興宇宙ミッション

10月27日、東日本大震災から10年の節目を迎えるにあたり、復興の歩みや復興支援への感謝を世界へ伝える「東北復興宇宙ミッション」の取り組みの一環として、福田小学校で横断幕作成が行われました。川俣シルクで作成された横断幕は、来年の3月11日、国際宇宙ステーションにある日本の実験棟「きぼう」で感謝のメッセージとともに全世界へ向け公開されます。



▷ 来年の2月に宇宙へ出発します！



▽四季の里で行われたコスキンがモデルになっているそうです！



日本画「コスキンパレード」 羽山の森美術館へ絵画寄贈

日本画創美会会長で画家でもある安藤精重さん（伊達市）から羽山の森美術館へ日本画「コスキンパレード」を寄贈されました。40年前に中南米音楽の祭典「コスキン・エン・ハボン」を知り、その美しい踊りとフォルクローレの音色に心惹かれて今回の作品制作に取り組んだということ。絵は中央公民館1階ロビーに飾られていますのでぜひご覧ください。

▽無火災表彰を受ける各分団長の皆さん



地域を守る消防団が集結 川俣町消防団秋季検閲

11月1日、川俣小学校グラウンドで川俣町消防団秋季検閲が行われました。新型コロナウイルス感染症対策として防火パレードや小隊訓練は中止となりましたが、約400名の団員たちは一糸乱れぬ団体行動を披露しました。同時に行われた表彰式では無火災表彰や支部精勤章が授与され、団員たちは決意を新たに気を引き締めている様子でした。



悠久の時を超え 川俣に甦る縄文時代

前田遺跡遺物展示会・現地説明会

11月14日、昨年度から続く国道114号改良工事に伴う前田遺跡（小綱木）発掘調査の現地説明会が行われました。当日は、抽選によって選ばれた町内外からの参加者168名が縄文時代の川俣の歴史を学びました。また、中央公民館で行われた遺物展示会では3日間で700名が訪れ、発掘された人骨や縄文土器などの貴重な出土品を前に驚いている様子でした。



▽みんなでオムろう「川俣シャモの親子オムライス」！



みんなでオムろう！ 福田小学校とShamollがコラボ

10月30日、道の駅かわまたにある川俣シャモレストラン「Shamoll」で福田小学校5年生とShamollと、共同で考案した「川俣シャモの親子オムライス」の試食会が行われました。新型コロナウイルスの影響を受けた川俣シャモの売上回復のために子どもたちが考えたシャモ料理の案をもとにShamollが調理し、実現したとのこと。11月1日から1日6食限定で提供中です！

▽最大高さ135mになる風車に皆さん驚いていました。



風力発電ってどんなもの？ いいたてまでいな風力発電見学会

10月25日、いいたてまでいな再エネ発電株式会社（東光電気工事株式会社と飯館村の共同出資会社）が運営する「いいたてまでいな風力発電」の見学会が行われ、参加者68名が現地での説明を受けました。参加者からは風車の稼働条件や風車の強度等についての質問が飛び交い、風車が稼働することにより発生する大きな音を体感していました。

川俣町防災訓練

10月17日、川俣町で初となる防災訓練が開催されました。訓練は、昨年の令和元年東日本台風で甚大な被害を受けた小綱木地区で開催され、町担当職員や消防署、消防団第9分団（小綱木）、婦人防火クラブなど関係機関と連携し、迅速かつ的確な防災体制の確立と住民の防災意識の向上が図られました。



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪

写真の説明：

- ①チェーンソーを用いた倒木の撤去訓練
- ②新型コロナウイルス感染症対策として非接触型検温器による避難者の検温
- ③新型コロナウイルス感染症対策として避難者の行動・体調の間き取り調査を実施
- ④避難者には炊き出しが配給された
- ⑤災害対策本部が設置され避難所が開設された
- ⑥婦人防火クラブによる炊き出し
- ⑦防災訓練は雨の中行われた
- ⑧避難者による段ボールベッドの組み立て体験
- ⑨消防署による初期消火体験
- ⑩消防署応急手当体験
- ⑪消防署による濃煙体験
- ⑫消防団員による避難行動要支援者の救助・搬送訓練



①

⑫



⑥



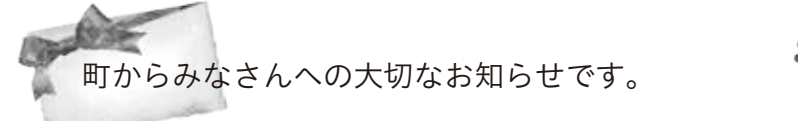
③

②

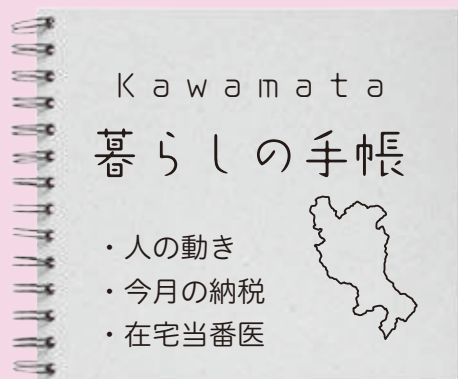


⑤





町からみなさんへの大切なお知らせです。



12月

人の動き -population-

令和2年11月1日現在（前月比）	
人口	12,639（-38）
男	6,403（-19）
女	6,236（-19）
世帯	5,379（-9）

今月の納税 -tax payment-

固定資産税3期
国民健康保険税普通徴収6期
介護保険料普通徴収6期
後期高齢者医療保険料普通徴収5期
納期限は12月25日(金)です。

在宅当番医 -doctor-

◇◇◇12月◇◇◇		
6日	あんざい整形外科クリニック	Tel 565-3511
13日	済生会川俣病院	Tel 566-2323
20日	村上医院	Tel 565-3637
27日	むとうこどもクリニック	Tel 565-2435
30日	鈴木内科医院	Tel 565-2688
31日	済生会川俣病院	Tel 566-2323

◇◇◇1月◇◇◇		
1日	済生会春日診療所	Tel 566-2707
2日	佐藤医院	Tel 566-2321
3日	あんざい整形外科クリニック	Tel 565-3511
10日	村上医院	Tel 565-3637
11日	むとうこどもクリニック	Tel 565-2435
17日	済生会川俣病院	Tel 566-2323
24日	鈴木内科医院	Tel 565-2688
31日	済生会春日診療所	Tel 566-2707

※あんざい整形外科クリニックには、2名（整形外科、内科含む）の医師が在所しています（在宅当番医時のみ）。
※かかりつけの病院の年末年始の休日については、直接病院へお問い合わせください。



行政



確認しましょう！

年末年始の町の業務

◆火葬業務 1月1日(金)休業

町民税務課 生活環境係（内線1307）

※1月2日(土)・3日(日)は町内の方のみ受け付けます。

◆ごみ収集 12月31日(木)～1月3日(日)休業

町民税務課 生活環境係（内線1307）

伊達地方衛生処理組合清掃センター（Tel 582-2051）

伊達地方衛生処理組合清掃センターでは、12月29日(日)・30日(月)に家庭から出るごみの自己搬入を受入れます（受付時間は、午前8時40分～午前11時30分、午後1時～午後4時です。なお、30日(月)は午後3時で終了します）。搬入時は、本人確認のため、運転免許証等の提示をお願いします。

◆し尿収集 12月29日(火)～1月3日(日)休業

川俣方部衛生処理組合（Tel 565-2720）

※休業期間の前後は混み合いますので、お早めにお申し込みください。

今月の行政相談

問 総務課 文書広報係（内線1104）

■日時 12月15日(火) 午後1時30分～4時

■場所 川俣町役場1階 相談室1

■行政相談員 神野幸一相談委員（Tel 566-3978）
斎藤幸子相談委員（Tel 566-4020）
※電話でも受け付けています。

ジョブプランナーによる就職相談会

問 産業課 商工交流係（内線1505）

■日時 12月24日(木) 午後1時～3時

■場所 川俣町役場1階 相談室1

■対象者 川俣町内に居住する方、原発事故の影響で川俣町内に避難されている方。

雇用維持補助金の延長について

問 産業課 商工交流係（内線1505）

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている製造業・建設業を営む事業者に対する雇用維持補助金の申請期間を12月28日(月)まで延長いたします。
詳細はコロナウイルス広報に記載しております。

町長選挙における立候補予定者説明会について

問 選挙管理委員会（内線1102）

令和3年2月25日任期満了による町長選挙が2月9日(火)告示、2月14日(日)投票で行われます。なお、手続き等に関する説明会を次のとおり開催いたします。

■日時 令和3年1月7日(木) 午前10時

■場所 川俣町役場3階大会議室

■内容 立候補届出の手続き、選挙運動について

■その他 出席人員は会場の都合上、立候補予定者ごとに2名以内とします。

■禁止されている選挙運動

・事前運動の禁止

公職選挙法では公正な選挙のために、選挙の告示があり立候補の届出を済ませてから、投票の前日までの期間を除き、選挙運動をしてはいけなくと定めています。このため、それ以前の選挙運動は、事前運動として禁止されます。

・戸別訪問の禁止

選挙運動のために、選挙人（有権者）の居宅を訪ねて投票を依頼したり、または投票させないように依頼することは、すべて禁止されています。戸別訪問は、単に家、居宅に限定されず、会社、工場や勤務先を訪問することも戸別訪問となり違反になります。

・買収、供応等の禁止

選挙運動のためにお金を配ったり、料理、弁当、酒類などの飲食物をごちそうしたりされたり、また候補者、選挙人、選挙運動員をおどかしたり、演説、集会、交通等を妨害したり、選挙用ポスターを破いたりして、選挙の自由を妨げると処罰されます。

・陣中見舞いも選挙違反

だれでも選挙運動に関して飲食物を提供することは、それがいかなる名義でも禁止されます。

例えば、候補者が選挙運動員の慰労のために酒類を与えること。また、第三者がいわゆる陣中見舞いとして候補者や選挙運動員に酒や料理を提供することなどの飲食物の提供は、一切禁止されています。

第72回人権週間は12月4日から

問 町民税務課 町民係（内線1305）

福島地方方法務局及び福島県人権擁護委員連合会では、12月4日から10日までを「第72回人権週間」とし、当該週間を中心に積極的な啓発活動及び相談活動を行います。また、人権週間に限らず、電話相談を実施していますので、悩み事がありましたら下記ダイヤルにお電話ください。

○みんなの人権110番（Tel 0570-003-110）

○子どもの人権110番（Tel 0120-007-110）

○女性の人権ホットライン（Tel 0570-070-810）

冬は水道管の凍結にご注意ください！

問 建設水道課 水道室（内線1604）

毎年12月から2月にかけて、水道管が凍結して破裂する事故が多発しています。水道管が凍結すると、思わぬ費用がかかってしまうので注意しましょう。

令和3年度川俣町任期付職員募集

問 総務課 総務係（内線1102）

■応募資格

・大学または大学院において、考古学または文化財学など埋蔵文化財等に関する学科の課程を卒業（終了）した方

・埋蔵文化財の発掘調査の実務経験を有する方

■募集人員 学芸員（埋蔵文化財）1名

■受付期間 12月1日(火)～12月15日(火)

■申込方法 募集要項のとおり（町ホームページに掲載中）※総務課窓口でも配布いたします。

■選考方法 書類選考（一次選考）、面接選考（二次選考）※面接は一次選考通過者のみ行います

「家屋の除去届」、「家屋の所有者変更届」を忘れずに

問 町民税務課 税務係（内線1302）

住宅・物置・工場・倉庫等の建物を取り壊した場合には、必ず「家屋の除去届」を提出してください。（登記されている建物で、取り壊した年の12月末日までに滅失の登記が完了される場合には、「家屋の除去届」の提出は不要です。）届出がない場合、家屋課税台帳から抹消されず、翌年度以降も固定資産税が課税されます。

また、登記されていない建物で、所有者の変更（相続・売買・贈与など）があった場合にも、必ず「家屋の所有者変更届」を提出してください。届出がない場合、翌年度以降も変更前の所有者に固定資産税が課税されます。税務係に所定の届出用紙がありますので、12月28日までに忘れずに届出をお願いします。

農業経営収入保険のご案内

問 福島県農業共済組合県北支所（Tel 544-2711）

保険期間の農業収入が、基準収入（青色申告を基に設定）の9割を下回ったときに下回った額の最大9割を補てん！

新規加入される方で、新型コロナウイルス感染症の影響で、令和2年の収入が過去の収入より10%以上減少した方には、福島県が保険料の1/3を助成します！



Information

町からみなさんへの大切なお知らせです。



中央公民館 Tel 565-2434

中央公民館休館のお知らせ

12月19日(土)は定期清掃のため、午後5時まで休館します。図書室は終日休室です。
年末年始は12月29日(火)～令和3年1月3日(日)まで休館します。
なお、12月28日(月)は午後5時30分で閉館します。

ふるさとで成人式を～成人式参加者募集～

令和3年川俣町成人式を来年1月10日(日)午前11時から中央公民館で行います。
■対象者 平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方
・川俣町に住所のある方は申込不要です。
・就職、進学等で他市町村へ転出されている方で、川俣町の成人式に出席を希望する方は、中央公民館へ直接又は電話でお申し込みください。

おはなしのへや

冬のおはなし会スペシャル！
■日時 12月20日(日) 午前10時30分
■場所 中央公民館2階和室
■対象者 幼児（保護者同伴）
■内容 絵本の読み聞かせ、人形劇等

元旦走り初めを行います！

■日時 令和3年1月1日(金) 午前7時～
■コース 川俣中学校～小神街道 5・10kmコース
■対象者 小学生以上
■参加費 無料
■主催 川俣AC
■その他 当日は現地集合、現地解散です。

スポーツ教室のご案内

NPO法人かわまたスポーツクラブに委託して次のスポーツ教室を開催します。参加には事前申し込みが必要になります。また、新型コロナウイルス感染症の状況によっては開催が中止になる場合がございます。

教室名	日 時	場 所	対象者
トレーニング教室	12月12日(土) 午前10時～、22日(火) 午後7時～	町体育館	高校生以上（先着5名） ※高校生の受講は保護者同伴
始めよう！スポーツウエルネス吹矢	12月12日(土)、19日(土) 午後2時～	町体育館	町内在住・在勤者の どなたでも参加可
楽しく歩こう！ルディックウォーキング	12月12日(土)、19日(土) 午前9時～	町体育館	
ランナーズクラブ	12月5日(土)、19日(土) 午後3時～	町体育館	
老若男女でボッチャ	12月3日(木)、10日(木)、24日(木) 午後1時30分～	町体育館	
芸能伝承 盆踊り教室	12月20日(日) 午後5時	本町コミュニティ活動センター	

HAYAMA

羽山の森美術館

「開館10周年特別企画展
川俣美術95周年展」

日時 12月13日(日)まで

「こども美術展」

日時 12月16日(水)～令和3年2月14日(日)

内容 町内の幼児・児童生徒の作品展

羽山の森美術館 Tel 566-3367

午前10時～午後4時 月曜休館（祝日の場合は翌日）

HAYAMA

川俣町体育館休館のお知らせ

■問 川俣町体育館（Tel 565-3931）
年末年始は12月29日(火)～令和3年1月3日(日)まで休館します。なお、12月28日(月)は午後5時で閉館します。

地域づくりインターン事業の受け入れ団体等募集！

■問 産業課 商工交流係（内線1505）
地域づくりインターン事業とは、地域づくりなどに興味のある都市部の大学生が、夏休みに農村部で生活をしながら、農業体験や地域行事運営を手伝い、外部から来た若者の視点により、地域の良い部分の再発見や取り組み提案をしてもらう事業です。
令和3年度も事業実施を予定して、受け入れを希望する団体等を募集します。
■実施期間 令和3年8月上旬～9月下旬の2週間程度
■受入団体 2団体程度
■受入人数 1団体1～2名程度
■募集期間 令和2年12月16日(火)まで
※詳細については、お問い合わせください。

川俣町新春交歓会開催中止のお知らせ

■問 総務課 総務係（内線1102）
新型コロナウイルス感染症の感染を防止するため令和3年の新春交換会は中止となります。

お問い合わせ先
川俣町体育館 Tel 024-565-3931

宝くじ まちの音楽会 岩崎宏美 with 宗次郎 ～心のふるさとを求めて～

2021年3/2(火)
前売券 2,000円 当日券 2,500円
(大人・子ども同一料金、未就学時の入場はご遠慮ください)
※全席指定(税込) 宝くじ助成による特別料金
※前売券が完売の場合は、当日券は販売いたしません。

川俣町中央公民館 ホール 12月26日(土)
出演：岩崎宏美・宗次郎（オカリナ奏者） 午前9時より販売開始！
開演：午後6時 / 開場 午後5時

チケット販売：川俣町中央公民館

①令和2年12月26日(土)・27日(日)・28日(月) 午前9時～午後5時
②令和3年1月4日(月)・5日(火) 午前9時～午後7時
③令和3年1月6日(水)より午前9時～午後5時
④1月の休日(土日祝)は土曜日午前中(午前9時～午後0時まで)のみ承ります。
(来館が困難な場合には事前にご連絡ください)
※完売になり次第販売終了とさせていただきますのでお早めにお買い求めください。
※発売初日は、お一人様4枚まで
※新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施し開催をします。そのため、座席数は通常の3割程度の249席となりますので、ご希望の方はお早めにチケットをお求めください。
※チケット販売は福島県内在住者に限定させていただきます。ご理解のほどよろしくお願いします。

【主 催】 川俣町・川俣町教育委員会・（財）自治総合センター

子育て

子育てお話し会

子育てに対する悩みや不安を抱えていませんか？「子育てお話し会」では、悩みを持つお母さんたちが集まって、ゆっくりお茶を飲みながらおしゃべりして、不安解消・ストレス発散する場を設けています。
別室にて託児を行っていますので、標記担当までお申し込みください。

■12月、1月の開催日

12月23日(水)
1月18日(月)
午前9時30分～11時30分
川俣町保健センター 和室

■当日のスタッフ
公認心理師（1月のみ）、町保健師、子育て相談員、子育て支援係員
■対象者
就学前の幼児を持つ母親

■問 子育て支援課 子育て支援係（内線2303）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加人数を制限する場合がありますので、ご了承ください。

子育てほっとステーション

子ども同士で楽しく遊んだり、お母さんがお互いに育児について話し合ったりする「子育てほっとステーション」を開催しています。子育ての悩みごとなど育児についてのご相談は、いつでも子育てアドバイザーや子育て相談員に気軽に相談してください。

○今月の予定 月・水・金曜日午前9時～午後2時
川俣町保健センター 多目的ホール

12月の催しもの
「おやつ作り」
12月21日(月)
午前10時20分～11時20分
川俣町保健センター和室

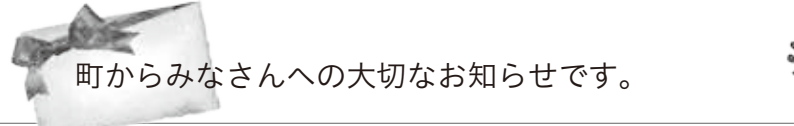
参加費無料。12月14日(月)までに子育て支援係へお申込みください。

■問 子育て支援課 子育て支援係（内線2303）

※12月2日(水)、25日(金)、28日(月)、30日(水)は、ほっとステーションをお休みします。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加人数を制限する場合がありますので、ご了承ください。



Information



町からみなさんへの大切なお知らせです。



暮らし

町営住宅入居者を募集します

問 建設水道課 管理係（内線 1603）

- 募集期間 12月1日(火)～12月15日(火)
- 受付時間 午前8時30分～午後5時15分
- 対象住宅と戸数
 - ①中道団地（飯坂字中道）1戸
 - ②飯坂団地（飯坂字北古堂道内）1戸
 - ③小綱木団地（小綱木字反田）1戸
 - ④壁沢団地1号棟（字壁沢）14戸（1・3・4・5階）
 - ⑤壁沢住宅2号棟（字壁沢）12戸（1・4・5階）
 - ⑥ふもとがわ団地1号棟（大字鶴沢字笛田）6戸（2～5階）
 - ⑦ふもとがわ団地2号棟（大字鶴沢字笛田）7戸（2～5階）
 - ⑧賤ノ田団地（字賤ノ田）8戸（2～5階）
- 間取り・設備
各団地で若干異なりますので、問い合わせください。
- 入居条件
 - ①現に住宅に困窮している方。
 - ②税、その他の使用料等の未納がないこと。
 - ③現に同居し、又は同居しようとする親族があること。ただし、婚姻の予約者等も含む。
 - ④単身入居の資格が認められる者は満60歳以上。（60歳未満の場合は別途条件が必要となりますので、問い合わせください）
 - ⑤収入基準は、所得月額158,000円以下であること（収入のある方全員です）。※ただし、裁量世帯（入居者が障害者等）の場合は214,000円以下。
 - ⑥入居決定時に、1名の連帯保証人に引受承諾が得られること。
 - ⑦入居者が暴力団員でないこと。
- 家賃 入居者の所得や団地ごとに異なります（別途、共益費等がかかります）。
- 駐車場 原則1戸に1台（家賃とは別に使用料有り。一部の住宅は駐車場無し）。

広告かわまた PR

広告掲載

- 広告は広告主の責任により掲載しています。詳細は広告主までお問い合わせください。 -

復興公営住宅入居者を募集します

問 建設水道課 管理係（内線 1603）

- 募集期間 12月1日(火)～12月15日(火)
- 受付時間 午前8時30分～午後5時15分
- 対象住宅と戸数 新中町団地
 - ①1戸建てタイプ、募集1戸
 - ②2戸1棟建てタイプ、募集2戸
- ※間取りは3LDKです。位置図や詳細の間取り、設備はお問い合わせください。
- 対象者 平成23年3月11日において川俣町山木屋地区に居住していた方
- 入居条件
 - ①現に住宅に困窮していること（入居者が居住可能な住宅を有していない）。
 - ②税、その他の使用料等の未納がないこと。
 - ③入居者が暴力団員でないこと。
 - ④入居者が過去において町営住宅に入居していた場合、家賃を滞納していないこと。
 - ⑤入居決定時に、1名の連帯保証人に引受承諾が得られること。
- 家賃 入居者の所得により異なります（別途、共益費等がかかります）。
- 駐車場 入居者名義2台まで、1台に付き月2,500円

令和2年度道路除雪の実施について

問 建設水道課 管理係（内線 1603）

- 降雪時におけるスムーズな道路交通の確保のためには、住民の皆様のご協力が不可欠です。道路除雪に対し、住民の皆様のご理解をお願いします。
- 対象路線 町道の一部（①幹線道路（1級・2級町道）及び路線バス・スクールバス路線、②その他の町道の順で実施します。）
- 実施基準 積雪量15.0cm以上
- 町からのお願い
 - ①除雪には注意を払っておりますが、スムーズな除雪実施のため、除雪車通過後の玄関前、木戸道入口等の除雪は、各家庭でお願いします。
 - ②道路への雪出し、側溝への雪捨ては通行の妨げとなるとともに、側溝がつまってあふれるなど、事故等の原因となります。個人として責任を問われることがありますので、絶対に行わないでください。
 - ③着雪により、竹、樹木の枝などが障害になると、除雪作業の支障や事故等の原因となります。所有者が責任を問われる場合がありますので、適切な管理をお願いします。
- なお、通行の支障となっている竹、樹木について、町が緊急避難的に伐採を行うことがありますので、ご了承願います。

高橋家住宅

高橋家住宅は安政年間に建てられた、築160年を超える商家造りが残る古民家です。
毎月第3日曜日に当住宅を皆さんに見ていただくことを目的にオープンハウスを行っています。

オープンハウス＆ワークショップ＆キャンドルナイト

12/20 (土) START 13:00/CLOSE 20:00 (OPEN 13:00/入場無料)

川俣町字瓦町28番地（東邦銀行川俣支店向かい）

※コロナウィルス感染症拡大防止のため、マスク着用と手指の消毒をお願いいたします。密を避けて入場制限する場合がありますので、ご了承ください。

リース作り

桶用のたがを使い、松や南天をアレンジしたオリジナルのお正月飾り用リースを作ります。

※剪定鋏、鋏持参
費用：2,000円（定員15名）



13:00～15:00 ※参考例

■問合せ・申込み

高橋家住宅保存会

MAIL: info.takahashikejutaku@gmail.com

■後援 川俣町

TEL: 090-8045-4481

オリジナルアロマ作り

オリジナルのロールオンアロマを作ります。香水代わりに、肩こり軽減などにご使用いただけます。

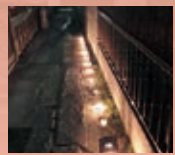
費用：2,000円（定員6名）



16:00～17:00

キャンドルナイト

省エネルギーや地球温暖化防止を考えようと思ったキャンドルナイト。コーヒードリンクの販売、フリマ、コスプレのライブ演奏会などを予定しています。



中央公民館

懐かしのあのメロディーを生歌・生演奏で！
古関メロディー歌合戦

エール出演者をゲストにお迎えして約10組の出演者が古関裕而氏の作品を歌唱・演奏します。母心の古関裕而氏と川俣町の関わりをネタにしたオリジナル漫才もお楽しみに！

※抽選で300名に入場券を配布します。抽選方法は町の公式ホームページでお知らせします。

ボクシングディとは…
イギリスなどでクリスマスの翌日を祝日とする呼び名で冬のバーゲンセールが始まる日とされています。

12月上旬～道の駅かわまたがクリスマス色に大変身！



ボクシングディは「いい!すんごくいい!!」の
川俣でい
12月26日(土)
午前9時00分 川俣まるごと大バーゲン 川俣まるごと体験
午前9時30分 川俣シャモまつり2020冬
午後2時00分 古関メロディー歌合戦
会場：道の駅かわまた&中央公民館
【問合せ先】川俣町産業課商工交流係 Tel 566-2111 (内線 1505)

道の駅かわまた

寒い冬には熱々の川俣シャモを食べよう！
川俣シャモまつり2020冬

川俣シャモを道の駅かわまたで販売！自宅でおいしく川俣シャモのテイクアウトセットを食べよう！

川俣産品が勢ぞろい！
川俣まるごと大バーゲン

シルクやアンスリウムが勢ぞろい！
この日限定の大バーゲン開催！

川俣のモノづくりが集結！
川俣まるごと体験（一部鶴沢公民館）

ミニ桶、ケーナ、川俣シルクのアンスリウム染め体験ができます！



健康づくり

健康チェック日とさわやか体操教室

問 保健福祉課 健康増進係（内線 2202）

- 簡単な体操を行います。どの年代の人でも楽しくさわやかにできますので、体力低下の防止にぜひご参加ください。また、今月の健康チェック日は、骨密度測定のみになります。
- 日時 12月11日(金) 午前9時～11時30分
- 第1部 午前9時～10時 定員20名
- 骨密度測定 午前10時～10時30分
- 第2部 午前10時30分～11時30分 定員20名
- 場所 保健センター
- 講師 快フィットネス研究所
健康運動実践指導者 安田涼子先生
- ※体操教室、骨密度測定は予約が必要です。
- ※次回は、1月13日(水)の開催です。

健康診査をまだ受診していない方へ

問 保健福祉課 国保年金係（内線 1406）

- 対象者 今年度満40歳以上の国保加入中の方、後期高齢者医療保険に加入中の方は、直接健診実施医療機関に予約して受診してください。
- 申込方法 受診当日は、健康保険被保険者証、健康診査受診券（後期高齢者の方は検診シール）をご持参ください。自己負担額は無料で受診できます。
- 受診期間 12月末日（医療機関の開院日）まで受診できます。
- 受診機関 町内の健診実施医療機関は、次のとおりです。
 - ①済生会川俣病院（Tel 566-2323）
 - ②済生会春日診療所（Tel 566-2707）
 - ③鈴木内科医院（Tel 565-2688）
- ※年度内に健診は1度しか受診できません（人間ドックも含みます）。



Information

町からみなさんへの大切なお知らせです。



健康づくり

胃がんリスク検診はお済みですか？

問 保健福祉課 健康増進係（内線 2202）

12 月末日（医療機関の開院日）まで受けられます。対象の方へは個別にご案内していますので、まだ受けていない方はお早めにお受けください。

健診結果をこれからの健康づくりに活かしましょう

問 保健福祉課 健康増進係（内線 2202）

特定健診の結果により生活習慣病の発症と重症化予防のために、保健師や栄養士が、ご家庭を訪問または電話をいたします。健診結果をこれからの健康づくりに活かしましょう。

脳検診はお済みですか？

問 保健福祉課 健康増進係（内線 2202）

今年度 60、65、70 歳の該当の方へは個別にご案内しています。脳検診は 3 月末まで実施しています。是非この機会に特定健診を受診して、脳検診の申請をしてください。

乳がん検診のお知らせ

問 保健福祉課 健康増進係（内線 2202）

日程後半に、空きがあります。空き状況をお問い合わせのうえ、8 月に個別にお送りしている「乳がん検診申込書」（はがき）でお申し込みください。今回通知されなかった方でも、昨年度偶数年齢で受診されなかった場合は受診することができますので、標記担当係へご連絡ください。

高齢者インフルエンザの予防接種について

問 保健福祉課 健康増進係（内線 2202）

12 月 28 日までの開院日に受けられます。対象の方で接種を希望する場合は、体調のよい時に早めに接種しましょう。事前にかかりつけ医や実施医療機関へ相談、予約して接種してください。

インフルエンザ予防接種費用助成のお知らせ

問 保健福祉課 健康増進係（内線 2202）

生後 6 か月～ 64 歳までのみなさんの季節性インフルエンザ予防接種費用を、おひとり様 1 回のみ 1,000 円の助成をしています。

12 月 28 日(月)までが助成期間ですので、ご希望の方は予約のうえ接種してください。

予防接種はお済みですか？

問 保健福祉課 健康増進係（内線 2202）

今年度、2 種混合（小学 6 年生相当）、麻しん風しん（MR）2 期（幼稚園・保育園の年長組）の対象のお子さんで、まだ接種していない方は冬休みを利用して接種してください。

その他の予防接種についても未接種のものがないかどうか、母子健康手帳で確認しましょう。

不明な点がありましたら、標記担当窓口までお問い合わせください。

高齢者肺炎球菌の定期予防接種について

問 保健福祉課 健康増進係（内線 2202）

令和 2 年 4 月に通知が送付されている方で接種をご希望の方は、令和 3 年 3 月 31 日(木)までに接種しましょう。書類の再発行を希望される方は標記担当窓口までお越しください。

男性限定健康チェックとナイスミドル体操教室

問 保健福祉課 健康増進係（内線 2202）

筋力の維持・向上を目的とした男性向けの体操です。健康アップのために是非ご参加ください。

■日時 12 月 9 日(火) 午前 9 時 30 分～ 11 時 30 分

■場所 保健センター

■内容 体脂肪・握力の測定、健康相談など

健康チェック 9 時 30 分～ 10 時

ナイスミドル体操教室 10 時～ 11 時 30 分

■講師 八子メディカルフィットネスクラブ

健康運動指導士

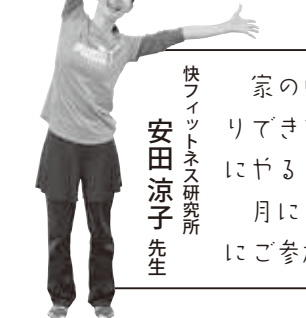
※次回は 1 月 14 日(木)の開催です。

健康チェック日

体重、体脂肪測定し、日々の食習慣、運動習慣の振り返りを保健師と一緒にを行っています。

さわやか体操教室

快フィットネス研究所の安田涼子先生を講師にお迎えし、毎日楽しく続けられる運動を行っています。



快フィットネス研究所
安田涼子先生

家の中だととなかなか 1 人では続かなかったりできなかつたりすることも、みんなと一緒にやるので楽しく続けることができます！
月に 1 回の活動にはなりますがぜひお気軽にご参加ください！

和気あいあい会のお知らせ

問 保健福祉課 健康増進係（内線 2202）

主に後期高齢者（75 歳以上）の方を対象として、いつまでも生活に必要な動きがスムーズにできるように簡単な体操を行っています。

動きやすい服装でおいで下さい。

■日程 12 月 3 日(木) 講師 健康運動指導士 吉井雅彦先生

12 月 17 日(木) 講師 運動推進員、保健師

■時間 午前 10 時～ 11 時

■場所 保健センター

※初めて参加の方には会場で「参加申込書」をご記入いただきます

川俣町会計年度任用職員募集

問 保健福祉課 地域福祉係（内線 1402）

■募集 一般事務（パート可） 1 名

■雇用期間 令和 3 年 1 月 4 日(月)～ 3 月 31 日(水)

■受付期間 令和 2 年 12 月 1 日(火)～ 12 月 15 日(火)

■申込方法 川俣町会計年度任用職員募集要項のとおり※町ホームページ掲載中、及び保健福祉課で配布しています。

■選考方法 書類選考（一次選考）、面接選考（二次選考）※面接は一次選考通過者のみ行います。

高齢者のおむつ代にかかる医療費控除

問 保健福祉課 地域福祉係（内線 1404）

次のいずれかの証明書をおむつ代の領収書と一緒に確定申告の際に添付することで、医療費控除の対象になります。忘れずに申請してください。

①「おむつ使用証明書」

傷病等のためにおおむね 6 か月以上寝たきりであり、医師の治療のもとにおむつを使う必要があると初めて認められたとき、医師が発行する証明書。

②「おむつ代の医療費控除にかかる確認証明書」
医療費控除を受ける 2 年目以降の方で、町が交付する証明書。「市町村が介護保険法に基づく、要介護認定にかかる主治医の意見書」により、寝たきり状態であること及び尿失禁が確認されれば控除の対象となります。

要介護認定高齢者の「障害者控除」

問 保健福祉課 地域福祉係（内線 1404）

所得税法上の「障害者控除」は、障害者手帳をお持ちの方のほか、介護保険の要介護認定を受けている 65 歳以上の方で町が、障害者に準じる要件を満たすと認めた方であれば受けることができます。

申請が必要となりますので詳しくは、標記担当まで問い合わせください。

町では町民の皆さんの健康づくりにお役立ていただくために、毎月 1 回「健康チェック日」と「さわやか体操教室」を実施しています。日々の健康維持、増進のためぜひご参加ください。

『健康チェック日とさわやか体操教室』

Health Letter



健康だより その 245

今月のテーマ

ちびっこカレンダー 12月

会場は保健センターです。
相談・健診の際は " 母子健康手帳 " を
お忘れなく！

	日・曜	事業名	受付時間	対象（乳幼児）	内 容
12月	8 (火)	離乳食教室	13：15～14：00	2 年 5 月～ 7 月生まれ	身体測定・発育の確認・栄養指導・離乳食の作り方
	18 (金)	遊びの教室と すくすく育児相談	9：30～11：30	乳幼児と家族 どの月齢でも結構です	子どもの自由遊び、身体測定・育児相談



わたしの夢

福田小学校6年

飯野

百南もな

差別や格差がない 世界にしていきたい

わたしの夢は、世界から差別や格差などがなくなり、世界が平和になるような活動をしていくことです。私が活動を始めたいと思ったきっかけは、昨年の社会科の授業で、世界には差別や格差によって困っている自分と同年くらいの人がたくさんいることを知ったからです。以前、両親に「困っている人を助けたいからボランティア活動をしたい」と話すと「私たちもそう思っているから家族で協力しよう」と笑顔で言ってくれました。それからは学校でのボランティア活動以外にもネット募金をしています。将来、アメリカ合衆国の女性初の副大統領のカマラ・ハリスさんのように人種差別や格差社会などの世の中にある不平等を訴える事ができる人になりたいです。多様性に溢れ、みんなが自由に交流できるような世界にしていけるように、自分ができることは何かを考え、弱い立場の人を支えるための活動をしていきたいと思います。



広報かわまたのアプリ配信しています！

町は、「マチイロ」による広報かわまたの配信をしています。普段、忙しくて広報紙をなかなか開けない方も、気軽に広報かわまたをご覧いただけますので、ぜひご活用ください。利用規約、プライバシーポリシー等については、(株)ホープのホームページをご覧ください。

▼ダウンロードはこちらから



ios 用



android 用

※「マチイロ」アプリの利用は無料ですが、通信費は各回線ごとの負担になります。
※広告が表示されますが、その内容に、川俣町は一切責任を負いません。